

# 労働力調査（詳細集計）

## 結果の概要（平成21年1～3月期平均）

### 【雇用者】

- ・雇用者（役員を除く）（5086万人）のうち、非正規の職員・従業員は1699万人と、前年同期に比べ38万人の減少

### 【完全失業者】

- ・完全失業者（304万人）のうち、「希望する種類・内容の仕事がない」とする者は95万人と、前年同期に比べ17万人の増加

## 雇用者

### 1 雇用形態

- ・雇用者（役員を除く）（5086万人）の雇用形態をみると、正規の職員・従業員は3386万人と、前年同期に比べ15万人の増加。非正規の職員・従業員は1699万人と、38万人の減少。  
なお、非正規の職員・従業員については、比較可能な平成15年以来初の減少
- ・雇用者（役員を除く）に占める非正規の職員・従業員の割合は33.4%と、前年同期に比べ0.6ポイントの低下
- ・年齢階級別に雇用者（役員を除く）に占める非正規の職員・従業員の割合をみると、15～34歳（31.6%）では前年同期と同率、35～54歳（27.8%）では前年同期に比べ1.4ポイントの低下、55歳以上（48.0%）では0.1ポイントの低下

図1 年齢階級別にみた非正規の職員・従業員の割合の推移

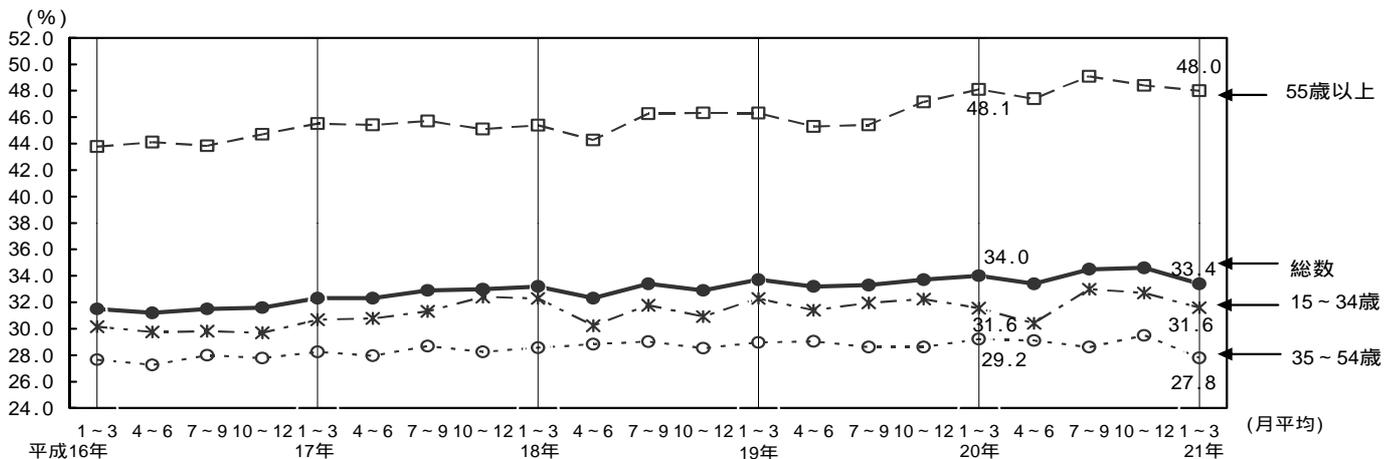


表1 雇用形態別にみた雇用者の推移

		平成19年				平成20年				平成21年
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
実数 (万人)	就業者	6301	6468	6432	6408	6307	6443	6392	6360	6258
	雇用者	5521	5600	5577	5545	5485	5576	5532	5562	5472
	役員を除く雇用者	5120	5215	5207	5156	5108	5181	5164	5185	5086
	正規の職員・従業員	3393	3483	3471	3418	3371	3449	3385	3390	3386
	非正規の職員・従業員 <sup>(注1)</sup>	1726	1731	1736	1738	1737	1732	1779	1796	1699
対前年同期 増減 (万人)	正規の職員・従業員	53	29	63	-25	-22	-34	-86	-28	15
	非正規の職員・従業員	63	84	29	47	11	1	43	58	-38
割合(%)	非正規の職員・従業員 <sup>(注2)</sup>	33.7	33.2	33.3	33.7	34.0	33.4	34.5	34.6	33.4

注) 1. 非正規の職員・従業員は、「パート・アルバイト」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員・嘱託」及び「その他」の合計  
2. 役員を除く雇用者に占める割合

## 2 非正規の職員・従業員の内訳

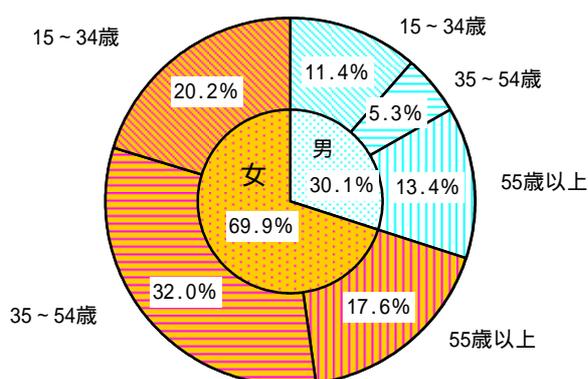
- ・パート・アルバイトは1132万人と、前年同期に比べ11万人の減少。  
契約社員・嘱託は318万人と、8万人の増加。  
労働者派遣事業所の派遣社員は116万人と、29万人の減少
- ・非正規の職員・従業員に占める割合をみると、  
パート・アルバイトは66.6%と、前年同期に比べ0.8ポイントの上昇。  
契約社員・嘱託は18.7%と、0.9ポイントの上昇。  
労働者派遣事業所の派遣社員は6.8%と、1.5ポイントの低下

表2 非正規の職員・従業員の内訳の推移

		平成19年				平成20年				平成21年
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
実数 (万人)	総数	1726	1731	1736	1738	1737	1732	1779	1796	1699
	パート・アルバイト	1165	1165	1169	1157	1143	1156	1157	1153	1132
	労働者派遣事業所の派遣社員	121	132	136	145	145	131	140	146	116
	契約社員・嘱託	292	295	300	306	310	311	321	340	318
	その他	148	139	131	130	139	134	161	157	133
対前年同期増減 (万人)	総数	63	84	29	47	11	1	43	58	-38
	パート・アルバイト	44	53	18	40	-22	-9	-12	-4	-11
	労働者派遣事業所の派遣社員	0	12	10	2	24	-1	4	1	-29
	契約社員・嘱託	10	19	14	17	18	16	21	34	8
	その他	9	0	-13	-12	-9	-5	30	27	-6
割合 (%)	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	パート・アルバイト	67.5	67.3	67.3	66.6	65.8	66.7	65.0	64.2	66.6
	労働者派遣事業所の派遣社員	7.0	7.6	7.8	8.3	8.3	7.6	7.9	8.1	6.8
	契約社員・嘱託	16.9	17.0	17.3	17.6	17.8	18.0	18.0	18.9	18.7
	その他	8.6	8.0	7.5	7.5	8.0	7.7	9.1	8.7	7.8
対前年同期増減 (ポイント)	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パート・アルバイト	0.1	-0.2	-0.1	0.5	-1.7	-0.6	-2.3	-2.4	0.8
	労働者派遣事業所の派遣社員	-0.3	0.3	0.4	-0.2	1.3	0.0	0.1	-0.2	-1.5
	契約社員・嘱託	-0.1	0.2	0.5	0.5	0.9	1.0	0.7	1.3	0.9
	その他	0.2	-0.4	-0.9	-0.9	-0.6	-0.3	1.6	1.2	-0.2

注) 非正規の職員・従業員の内訳は、勤め先での呼称によるものである。

(参考図表) 男女、年齢階級別にみた非正規の職員・従業員の内訳 (平成21年1～3月)



<実数>	(万人)		
	男女計	男	女
総数	1699	512	1187
15～34歳	536	194	343
35～54歳	638	90	544
55歳以上	524	228	299
<対前年同期増減>			
	男女計	男	女
総数	-38	-30	-7
15～34歳	-15	-12	0
35～54歳	-29	-15	-20
55歳以上	4	-3	11

# 完全失業者

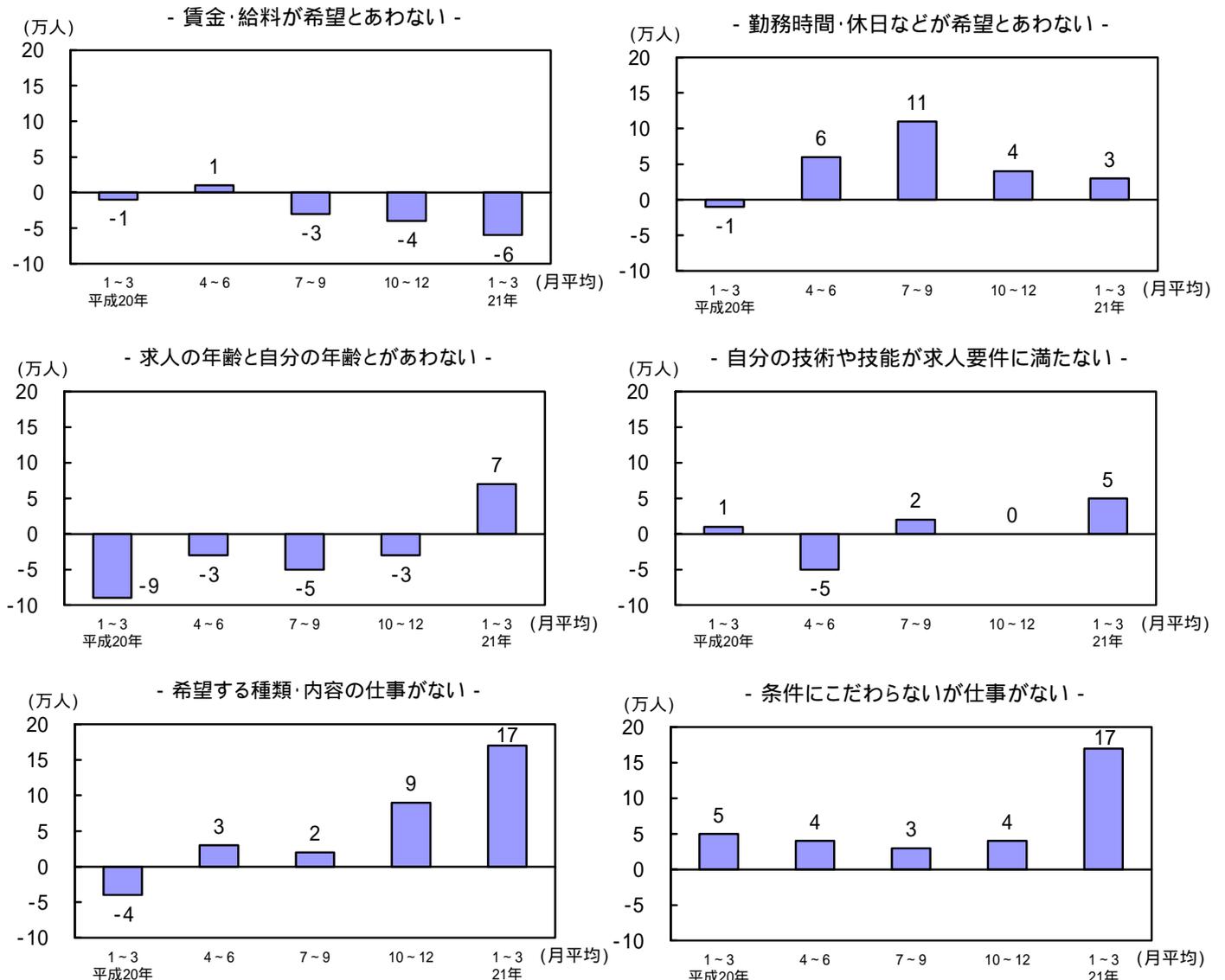
## 1 仕事につけない理由

- ・完全失業者（304万人）の「仕事につけない理由」をみると、  
「希望する種類・内容の仕事がない」は95万人と、前年同期に比べ17万人の増加。  
「求人の年齢と自分の年齢とがあわない」は49万人と、7万人の増加。  
「条件にこだわらないが仕事がない」は43万人と、17万人の増加

表3 仕事につけない理由別にみた完全失業者の推移

	実数					対前年同期増減				
	平成20年				平成21年	平成20年				平成21年
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
完全失業者	263	270	266	260	304	-9	14	16	11	41
賃金・給料が希望とあわない	23	22	17	20	17	-1	1	-3	-4	-6
勤務時間・休日などが希望とあわない	26	29	32	27	29	-1	6	11	4	3
求人の年齢と自分の年齢とがあわない	42	43	41	47	49	-9	-3	-5	-3	7
自分の技術や技能が求人要件に満たない	16	11	18	17	21	1	-5	2	0	5
希望する種類・内容の仕事がない	78	84	83	79	95	-4	3	2	9	17
条件にこだわらないが仕事がない	26	24	21	26	43	5	4	3	4	17
その他	47	53	50	42	47	0	7	4	2	0

図2 仕事につけない理由別にみた完全失業者の対前年同期増減の推移



## 2 失業期間

- ・失業期間をみると、「3か月未満」が116万人と最も多く、前年同期に比べ23万人の増加
- ・完全失業者に占める割合でみると、「3か月未満」は38.8%と、前年同期に比べ3.0ポイントの上昇

表4 失業期間別にみた完全失業者の推移

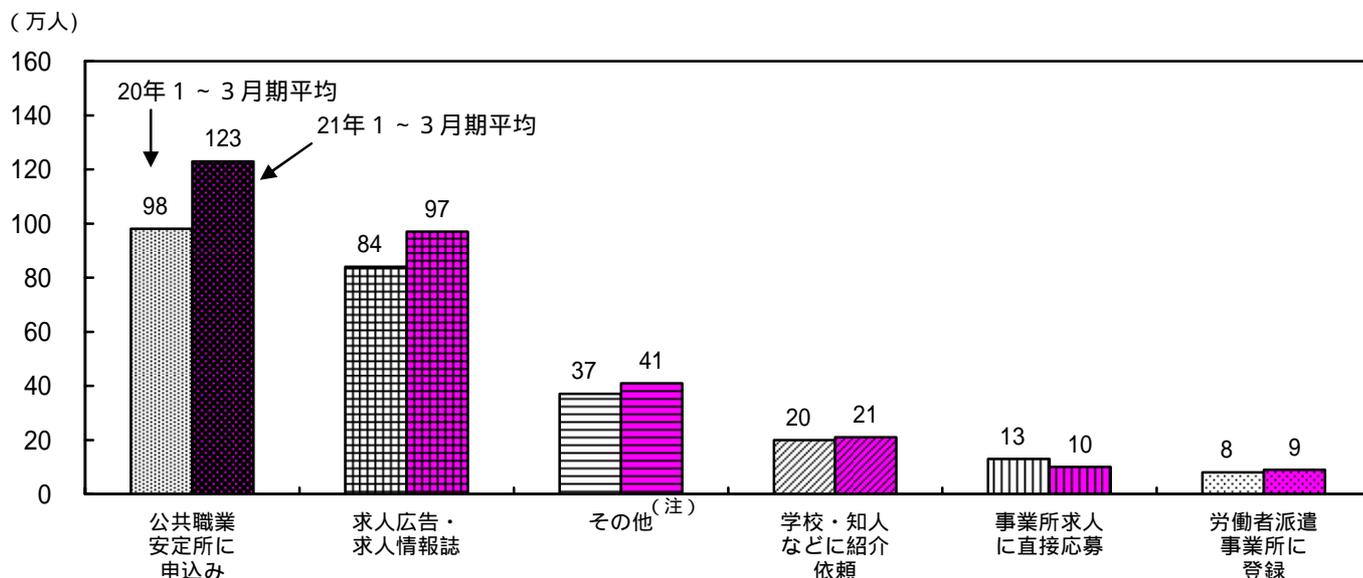
	実数(万人,%)					対前年同期増減(万人,ポイント)					
	平成20年				平成21年	平成20年				平成21年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
実数	完全失業者	263	270	266	260	304	-9	14	16	11	41
	3か月未満	93	105	99	86	116	-2	-1	12	-3	23
	3~6か月未満	38	39	49	42	44	-3	3	9	8	6
	6か月~1年未満	40	33	35	38	48	-3	0	-6	0	8
	1年以上	89	89	79	91	91	2	12	0	5	2
割合	完全失業者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3か月未満	35.8	39.5	37.8	33.5	38.8	0.1	-2.6	2.6	-2.5	3.0
	3~6か月未満	14.6	14.7	18.7	16.3	14.7	-0.8	0.4	2.5	2.5	0.1
	6か月~1年未満	15.4	12.4	13.4	14.8	16.1	-0.8	-0.7	-3.2	-0.6	0.7
	1年以上	34.2	33.5	30.2	35.4	30.4	1.5	2.9	-1.8	0.6	-3.8

注) 割合は、内訳の合計に占める割合を示す。

## 3 求職方法

- ・主な求職方法をみると、「公共職業安定所に申込み」が123万人と最も多く、次いで「求人広告・求人情報誌」が97万人
- ・「公共職業安定所に申込み」は、前年同期に比べ25万人の増加。「求人広告・求人情報誌」は、13万人の増加

図3 主な求職方法別にみた完全失業者



注) 求職方法の「その他」には、「民間職業紹介所などに申込み」、「事業開始の準備」、「その他」が含まれる。

# 非労働力人口

## 1 就業希望の有無

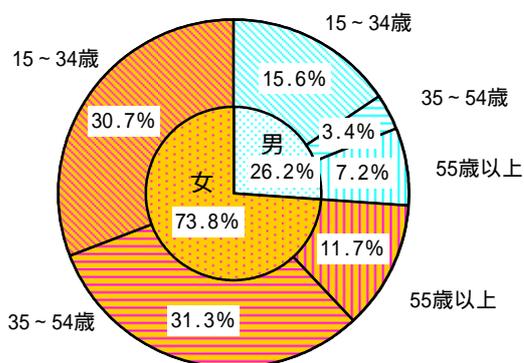
- ・非労働力人口（4464万人）のうち就業希望者（就業は希望しているものの、求職活動をしていない者）は469万人と、前年同期に比べ8万人の増加。  
就業非希望者は3883万人と、15万人の増加

表5 就業希望の有無，非求職理由別にみた非労働力人口の推移

平成21年1～3月期平均	実数			対前年同期増減		
	男女計	男	女	男女計	男	女
非労働力人口	4464	1493	2971	9	25	-16
就業希望者	469	123	346	8	6	2
適当な仕事がありそうにない（以下5項目の合計）	161	47	114	12	6	6
近くに仕事がありそうにない	30	7	24	2	1	3
自分の知識・能力にあう仕事がありそうにない	21	9	12	-3	-1	-3
勤務時間・賃金などが希望にあう仕事がありそうにない	52	10	41	-2	2	-6
今の景気や季節では仕事がありそうにない	25	8	17	15	5	10
その他適当な仕事がありそうにない	34	13	21	2	-1	3
家事・育児のため仕事が続けられそうにない	126	1	125	10	0	10
健康上の理由	61	26	35	-6	3	-9
その他	105	44	61	-8	-4	-4
就業内定者	110	56	54	-14	-1	-13
就業非希望者	3883	1314	2570	15	21	-4

（参考図表）男女，年齢階級別にみた非労働力人口の内訳（平成21年1～3月）

### - 就業希望者 -



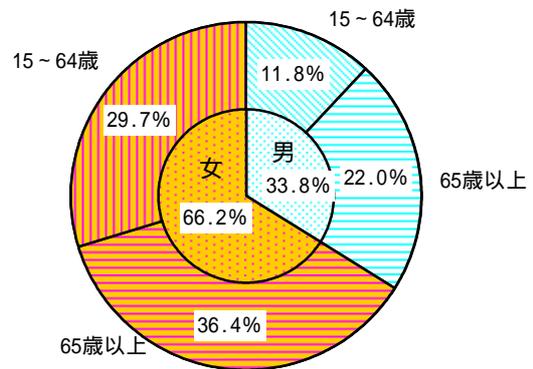
<実数> (万人)

	男女計	男	女
総数	469	123	346
15～34歳	217	73	144
35～54歳	163	16	147
55歳以上	89	34	55

<対前年同期増減>

	男女計	男	女
総数	8	6	2
15～34歳	-4	2	-7
35～54歳	13	2	9
55歳以上	0	1	-1

### - 就業非希望者 -



<実数> (万人)

	男女計	男	女
総数	3883	1314	2570
15～64歳	1613	459	1153
65歳以上	2270	855	1415

<対前年同期増減>

	男女計	男	女
総数	15	21	-4
15～64歳	-25	0	-26
65歳以上	41	22	19

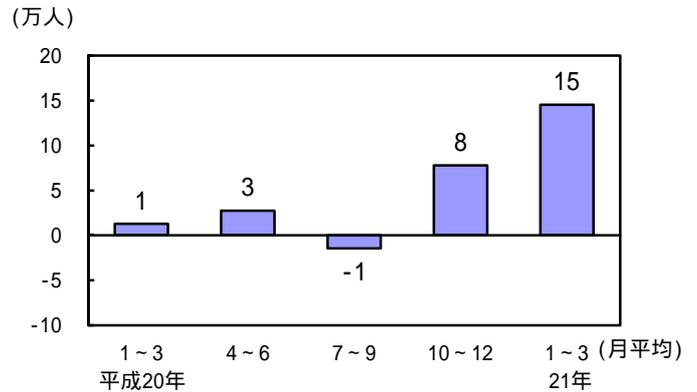
## 2 就業希望者

### (1) 求職活動をしていない理由<sup>(注)</sup>

- ・ 就業希望者の求職活動をしていない理由をみると、  
「適当な仕事がありそうにない」は161万人と、  
前年同期に比べ12万人の増加。  
このうち「今の景気や季節では仕事があり  
そうにない」は25万人と、15万人の増加

注) 非求職理由を示す。

図4 「今の景気や季節では仕事がありそうにない」とする者の  
対前年同期増減の推移



### (2) 現在は適当な仕事がありそうにないため求職活動をしていないものの 過去1年間に求職活動をしたことがある者<sup>(注)</sup>

- ・ 「適当な仕事がありそうにない」のうち  
「仕事があればすぐつける」は67万人と、  
前年同期に比べ15万人の増加。  
このうち「過去1年間に求職活動あり」  
は39万人と、7万人の増加

注) 「就業者」及び「完全失業者」に該当せず、  
以下の四つの要件に該当する者とした。  
調査期間中に仕事についておらず、仕事を探  
す活動をしなかったが、就業を希望して  
いる  
仕事を探す活動をしなかったのは適当な  
仕事がありそうにないため  
仕事があれば、すぐつくことができる  
調査期間中には仕事を探す活動を  
しなかったが、過去1年間に仕事を  
探す活動をしたことがある

図5 就業希望の非労働力人口の推移

